

【2013 年度循環器内科業績（県年報'14）】

英語論文

1. Sato Y. Angiotensin II receptor blockers for patients with chronic heart failure: The next step forward. J Cardiol 2013;61:307-8.
2. Sato Y. Diagnostic and prognostic property of NT-proBNP in patients with renal dysfunction. J Cardiol 2013;61:446-7.
3. Koyama S, Sato Y, Tanada Y, Fujiwara H, Takatsu Y. Early Evolution and Correlates of Urine Albumin Excretion in Patients Presenting With Acutely Decompensated Heart Failure. Circ Heart Fail 2013;6:227-232.
4. JointWorking Groups. Guidelines for the Diagnosis and Treatment of Cardiovascular Diseases(2010 Joint Working Groups Report)[Digest Version]Guidelines for Treatment of Acute Heart Failure (JCS 2011). Circ J 2013;77 ; 2157-2201.
5. Sato Y, Minatoguchi S, Nishigaki K, Hirata KI, Masuyama T, Furukawa Y, Uematsu M, Yoshikawa J, Otsuji S, Iida M, Fujiwara H. for the SHYOGI study investigators. Design of prospective study of acute coronary syndrome hospitalization after smoking ban in public places in Hyogo prefecture: Comparison with Gifu, a prefecture without a public smoking ban. J Cardiol 2013

国際学会

1. Koyama S, Sato Y, Inazumi H, Sawa T, Tanada Y, Fujiwara H, Takatsu Y. High urine osmolality on admission predicts better prognosis. ESC Heart Failure 2013 5 25 Lisbon - Portugal.
2. Inazumi H, Sato Y, Koyama S, Tanada Y, Saga S, Kawashima M, Kujira K, Fujiwara H, Takatsu Y. The Change of Cystatin C During the Treatment of Decompensated Heart Failure is a Predictor of Short Term Prognosis. ESC Heart Failure 2013 5 25 Lisbon - Portugal.
3. K. Yoshitani, K. Kujira, R. Fukuhara, R. Taniguchi, M. Toma, T. Miyamoto, Y. Sato, Y. Takatsu Pouch depth is the sole important factor that affects radiofrequency duration and energy in catheter ablation of right atrial cavotricuspid isthmus EHRA EUROPACE 2013 2013 6 24 Athens- Greece
4. K. Kujira, K. Yoshitani, R. Fukuhara, R. Taniguchi, M. Toma, T. Miyamoto, Y. Sato, Y. Takatsu Pouch depth is the sole important factor that affects radiofrequency duration and energy in catheter ablation of right atrial cavotricuspid isthmus 6th APHRS CARDIORHYTHM 2013 2013 10 3 Hong Kong-China
5. Fukuhara R, Kujira K, Koyama S, Saga S, Kobayashi T, Shinomiya H, Inazumi H, Imura S, Kuragaichi T, Shiba M, Nakayama H, Yoshitani K, Taniguchi R, Toma M, Miyamoto T, Sato Y, Takatsu Y, Fujiwara H. Rotational Atherectomy Complicated With Left Main To Left Circumflex Artery Dissection TCTAP2013 2013 4 25 Seoul-Korea

日本語論文・書籍

1. 佐藤幸人。末期状態にある患者の治療指針：末期心不全患者のチーム医療の取り組み。Heart 2013;3:43-49.
2. 佐藤幸人。慢性心不全。レジデント 2013;6:25-31.
3. 佐藤幸人。高齢者心不全患者の薬物療法～ケアを見据えた対処法～。月刊循環器 CIRCULATION 2013;3:102-108.
4. 佐藤幸人。麻喜論文に対する Editorial Comment。心臓 2013;45:577-578.
5. 佐藤幸人。心不全患者では太っているほうが予後良好なのか？ CORE Journal 循環器 2013;3:66. ライフサイエンス出版
6. 佐藤幸人。心不全のチーム医療とは？ HEART nursing 2013;26:766-769. メディカ出版
7. 佐藤幸人。心不全の自覚症状，他覚所見。HEART nursing 2013;26:772-773. メディカ出版
8. 佐藤幸人。実地医療による循環器薬の使い方 Q&A 心不全におけるβ遮断薬。Medical Practice 2013;30:1353-1357. 文光堂
9. 四宮春樹、佐藤幸人。病態と対処法：カルペリチド。Fluid Management Renaissance 2013;3:241-247. メディカルレビュー社
10. 佐藤幸人。心不全における心筋と間質のバイオマーカー。循環器内科 2013;74:153-158. 科学評論社
11. 佐藤幸人、前田靖子。〈座長まとめ〉末期心不全患者への看護。日本循環器看護学会誌 2013;9
12. 佐藤幸人。正しい知識を身に付け「チーム医療」のカギになろう！心不全治療・看護の必修キーワード 21&63 のオキテ（佐藤幸人監修） HEART nursing, メディカ出版, 2013年8月号
13. 佐藤幸人。チーム医療で心不全の再入院を回避する！！（佐藤幸人企画編集） Heart, 医学出版, 2013年9月号
14. 佐藤幸人。心不全を予防し、心機能を改善するかもしれない。文光堂「そうだったんだ！脂肪酸-循環器疾患との深い関係-」 2013 8 26 P798-799.
15. 佐和琢磨、佐藤幸人。心不全におけるバイオマーカーと治療への応用。文光堂「心不全をマスターする 病態を理解して治療できる医師になろう」 2013 3 15 P111-118.
16. 佐藤幸人。心筋トロポニン。南江堂「豹変する心不全診療」 2013 3 30 P81-85.
17. 谷口良司。キーワード 15 心臓リハビリテーション 急性期から慢性期まで切れ目のないチーム医療を行うために。HEART nursing 2013;8:766-769. メディカ出版
18. 福原怜、藤原久義。FAME2:安定冠動脈病変に対する FFR ガイド下での PCI と薬物療法。CARDIAC PRACTICE Vol. 24 No. 2 161-163, 2013. メディカルレビュー社

一般演題

1. 小山智史、佐藤幸人、稲住英明、井村慎志、小林泰士、四宮春輝、革島真奈、鯨和人、清中崇司、高橋由樹、福原怜、吉谷和泰、谷口良司、当麻正直、宮本忠司、藤原久義、鷹津良樹。急性心不全における強心薬使用と血中トロポニン値の関係 第115回日本循環器学会近畿地方会 2013 6 15 京都
2. 中山寛之、佐藤幸人、小山智史、藤原久義、鷹津良樹。急性心不全における血清アルブミン値の意

義 第17回日本心不全学会学術集会 2013 11 30 さいたま

3. 蔵垣内敬、佐藤幸人、小山智史、稲住英明、四宮春樹、藤原久義、鷹津良樹。急性心不全におけるCRPの変動 第17回日本心不全学会学術集会 2013 11 30 さいたま
4. 柴昌行、佐藤幸人、稲住英明、小山智史、藤原久義、鷹津良樹。急性心不全におけるカルペリチドと硝酸剤の腎機能への影響 第17回日本心不全学会学術集会 2013 11 30 さいたま
5. 革島真奈、宮本忠司、柴昌行、中山寛之、四宮春樹、小林泰士、稲住英明、井村慎志、佐賀俊介、鯨和人、小山智史、福原怜、吉谷和泰、谷口良司、当麻正直、佐藤幸人、藤原兌子、藤原久義、鷹津良樹。特定健診における頸動脈 IMT 計測は冠動脈疾患検出のゲートキーパーとして有用化～尼崎市特定健診患者における検討～ 第115回循環器学会 近畿地方会 2013 6 15 京都
6. 当麻正直、清中崇司、高橋由樹、小林泰士、吉川英治、大野暢久。胸腹部解離性大動脈瘤に対するTEVAR中に大動脈破裂を合併し出血性ショックに陥ったが血管内手技を応用して止血・救命できた一例 第20回CVIT近畿地方会 2013 2 9 大阪
7. 高橋由樹、当麻正直、稲住英明、井村慎志、小林泰士、四宮春輝、佐賀俊介、革島真奈、鯨和人、小山智史、清中崇司、福原怜、吉谷和泰、谷口良司、宮本忠司、佐藤幸人、藤原久義、鷹津良樹。冠動脈から脱落した拡張後のステントを経皮的に回収した1例 第20回CVIT近畿地方会 2013 2 9 大阪
8. 佐賀俊介、小山智史、当麻正直、福原怜、吉谷和泰、谷口良司、宮本忠司、佐藤幸人、藤原久義、鷹津良樹。亜急性期の動脈閉塞症に対して経皮的血栓除去術を施行した2例 第20回CVIT近畿地方会 2013 2 9 大阪
9. 小林泰士、当麻正直、稲住英明、井村慎志、四宮春樹、佐賀俊介、革島真奈、鯨和人、小山智史、清中崇司、高橋由樹、福原怜、吉谷和泰、谷口良司、宮本忠司、佐藤幸人、鷹津良樹、藤原久義、羽室護、大野暢久。当院における合併症を有するStanford type B大動脈解離に対する緊急ステントグラフト内挿術の治療成績 第115回日本循環器学会近畿地方会 2013 6 15 京都
10. 佐賀俊介、当麻正直、蔵垣内敬、柴昌行、中山寛之、四宮春樹、稲住英明、小林泰士、井村慎志、鯨和人、小山智史、福原怜、吉谷和泰、谷口良司、宮本忠司、佐藤幸人、鷹津良樹、藤原久義。亜急性期の動脈閉塞症に対してFogartyカテーテルによる血栓除去術が有効であった2例 第115回日本循環器学会近畿地方会 2013 6 15 京都
11. 井村慎志、当麻正直、蔵垣内敬、柴昌行、中山寛之、四宮春樹、稲住英明、小林泰士、佐賀俊介、革島真奈、鯨和人、小山智史、福原怜、吉谷和泰、谷口良司、宮本忠司、佐藤幸人、鷹津良樹、藤原久義。重症肺炎に合併した急性冠症候群に対し、VVA-ECMOを用いて救命し得た1例。 第21回CVIT近畿地方会 2013 10 12 大阪
12. 佐賀俊介、当麻正直、蔵垣内敬、柴昌行、中山寛之、四宮春樹、稲住英明、小林泰士、井村慎志、鯨和人、小山智史、福原怜、吉谷和泰、谷口良司、宮本忠司、佐藤幸人、鷹津良樹、藤原久義。再発を繰り返す右冠動脈慢性完全閉塞の一例。第21回CVIT近畿地方会 2013 10 12 大阪
13. 稲住英明、当麻正直、小山智史、蔵垣内敬、柴昌行、中山寛之、井村慎志、小林泰士、四宮春樹、佐賀俊介、鯨和人、福原怜、吉谷和泰、谷口良司、宮本忠司、佐藤幸人、藤原久義、鷹津良樹。左冠動脈主幹部分岐部病変の急性冠症候群に対しreverse wire techniqueを用いて緊急PCIを行った1例。第21回CVIT近畿地方会 2013 10 12 大阪

14. 四宮春樹、当麻正直、蔵垣内敬、柴昌行、中山寛之、稲住英明、井村慎志、小林泰士、佐賀俊介、鯨和人、小山智史、福原怜、吉谷和泰、谷口良司、宮本忠司、佐藤幸人、鷹津良樹、藤原久義。孤立性上腸管膜動脈急性解離に対し緊急カバードステント留置を行った1例。第21回 CVIT 近畿地方会 2013 10 12 大阪
15. 中山寛之、当麻正直、小山智史、羽室護、大野暢久、福原怜、吉谷和泰、谷口良司、宮本忠司、佐藤幸人、鷹津良樹、藤原久義。腹部大動脈瘤破裂により循環虚脱に陥るも局所麻酔下での血管内治療により救命できた高齢女性の一例。第21回 CVIT 近畿地方会 2013 10 12 大阪
16. 小林泰士、当麻正直、蔵垣内敬、柴昌行、中山寛之、稲住英明、井村慎志、四宮春樹、佐賀俊介、鯨和人、小山智史、福原怜、吉谷和泰、谷口良司、宮本忠司、佐藤幸人、鷹津良樹、藤原久義。当院における合併症を有する Stanford type B 大動脈解離に対する緊急ステントグラフト内挿術の治療成績。第21回 CVIT 近畿地方会 2013 10 12 大阪
17. 中野善之、谷口良司、服部鏡子、鷺田幸一、岡永幸平、福田由香、片浦雅崇、蓬莱康格、山田典夫、鷹津良樹、藤原久義。有酸素運動時の SpO₂ 測定にて心不全憎悪の早期発見につながり、入院回避できた1症例 第19回日本心臓リハビリテーション学会学術集会 2013 7 13 仙台
18. 鷺田幸一、谷口良司、中野善之、服部鏡子、岡永幸平、福田由香、小山智史、蓬莱康格、山田真紀、佐藤幸人、藤原允子、鷹津良樹、平山ミツヨ、藤原久義。急性心不全心臓リハビリテーションプログラム作成への取り組み 2013 7 13 仙台
19. 吉谷和泰、鯨和人、福原怜、谷口良治、当麻正直、宮本忠司、佐藤幸人、鷹津良樹。Ethanol Infusion in the Vein of Marshall as a Salvage Therapy in Persistent Atrial Fibrillation Patients Undergoing Mitral Isthmus Ablation in the Vein of Marshall as a Salvage Therapy in Persistent Atrial Fibrillation Patients Undergoing Mitral Isthmus Ablation 第78回日本循環器学会学術集会 2013 3 20
20. 吉谷和泰。新規抗凝固薬のエビデンス～どう使い分けるか～ 第116回日本循環器学会近畿地方会 2013 11 3 大阪
21. 福原怜。Long Lesion に対する治療戦略 第19回 CVIT 近畿地方会 2013 2 9
22. 四宮春樹、蔵垣内敬、小林泰士、稲住英明、井村慎志、佐賀俊介、鯨和人、小山智史、福原怜、吉谷和泰、谷口良司、当麻正直、宮本忠司、佐藤幸人、鷹津良樹。Rotablator により主幹部から回旋枝入口部にかけて冠動脈解離を来した一症例 第20回 CVIT 近畿地方会 2013 2 9
23. 小林泰士、蔵垣内敬、四宮春樹、稲住英明、井村慎志、佐賀俊介、鯨和人、小山智史、福原怜、吉谷和泰、谷口良司、当麻正直、宮本忠司、佐藤幸人、鷹津良樹。ステント留置による側枝閉塞に対し本幹のプラーク内を short cut して reentry し得た一症例 第20回 CVIT 近畿地方会 2013 2 9
24. 小林泰士、蔵垣内敬、四宮春樹、稲住英明、井村慎志、佐賀俊介、鯨和人、小山智史、福原怜、吉谷和泰、谷口良司、当麻正直、宮本忠司、佐藤幸人、鷹津良樹。右冠動脈のびまん性病変に対する PCI 後に心室頻拍を繰り返した一例 第20回 CVIT 近畿地方会 2013 2 9
25. 四宮春樹、蔵垣内敬、小林泰士、稲住英明、井村慎志、佐賀俊介、鯨和人、小山智史、福原怜、吉谷和泰、谷口良司、当麻正直、宮本忠司、佐藤幸人、鷹津良樹。Rotablator により主幹部から回旋枝入口部にかけて冠動脈解離を来した一症例 第115回日本循環器学会近畿地方会 2013 6 15 京都

26. 稲住英明、福原怜、佐賀俊介、井村慎志、小林泰士、四宮春輝、革島真奈、小山智史、鯨和人、清中崇司、高橋由樹、吉谷和泰、谷口良司、当麻正直、宮本忠司、佐藤幸人、藤原久義、鷹津良樹、熊原加奈、田中麻理、遠藤和夫。ステロイド投与中に心タンポナーデを来たし結核性心膜炎と診断された1例 第115回日本循環器学会近畿地方会 2013 6 15 京都
27. 福原怜、鯨和人、小山智史、佐賀俊介、小林泰士、四宮春樹、稲住英明、井村慎志、蔵垣内敬、柴昌行、中山寛之、吉谷和泰、谷口良司、当麻正直、宮本忠司、佐藤幸人、鷹津良樹、藤原久義。New Generation DES, Xience Xpedition 第21回CVIT近畿地方会 2013 10 12 大阪
28. 稲住英明、福原怜、蔵垣内敬、柴昌行、中山寛之、井村慎志、小林泰士、四宮春輝、佐賀俊介、鯨和人、小山智史、吉谷和泰、谷口良司、当麻正直、宮本忠司、佐藤幸人、藤原久義、鷹津良樹。左前下行枝入口部に連続性プラークを認める左冠動脈主幹部病変に対し、主幹部体部のみにステント留置を行って治療した一例 第21回CVIT近畿地方会 2013 10 12 大阪

シンポジウム・セミナー等

佐藤幸人

1. 心不全における水分管理 難治性心不全と利尿勉強会（兵庫医科大学依頼）2013 1 29 芦屋
2. 慢性心不全患者の入院回避のための工夫 第五回岐阜バソプレシン心不全研究会（岐阜大学依頼）2013 1 31 岐阜
3. 心不全のチーム医療 第82回東海 Heart Conference（岐阜県総合医療センター依頼）2013 2 2 名古屋
4. 心不全のチーム医療 広島県心臓いきいきキャラバン研修『地域でみる心不全』-心不全連携サポート体制構築に向けて-（JA尾道総合病院依頼）2013 2 23 広島
5. 心不全のチーム医療 第188回岡山市医師会循環器疾患研究会（岡山市医師会依頼）2013 2 26 岡山
6. 慢性心不全の治療～チーム医療の観点より～ 第21回弘前心不全セミナー（弘前大学依頼）2013 2 28 青森
7. 心不全におけるBNPとトロポニン測定の最新事情 第7回呉生活習慣病地域連携パス研究会（国立病院機構 呉医療センター依頼）2013 3 1 広島
8. 心不全、心筋症における心筋トロポニン測定～高感度測定の時代を迎えて～ 第77回日本循環器学会学術集会 2013 3 15 横浜（ファイアサイドセミナー）
9. Inotropes in Patients with Acutely Decompensated Heart Failure 第77回日本循環器学会学術集会 2013 3 16 横浜（コントロールバーシー）
10. Troponin and BNP: Beyond Diagnostic Tool 第77回日本循環器学会学術集会 2013 3 16 横浜（モーニングレクチャー）
11. 高血圧性心疾患における高感度トロポニンT測定の有用性 第77回日本循環器学会学術集会 2013 3 16 横浜（ファイアサイドセミナー）
12. 臨床研究から考える循環器バイオマーカー活用術 第77回日本循環器学会学術集会 2013 3 17 横

浜（ランチョンセミナー）

13. 当院における心不全のチーム医療 第14回福井冠疾患治療を考える会（福井赤十字病院依頼）2013 3 22 福井
14. 慢性心不全患者の入院回避のための工夫 Heart Failure Seamless Forum（日本医科大学千葉北総病院依頼）2013 3 30 千葉
15. 心不全 平成25年度 認定看護師教育課程 訪問看護コース（兵庫県看護協会依頼）2013 4 19 神戸
16. 心不全のチーム医療 第7回山形 Circulation Meeting（北村山公立病院依頼）2013 5 24 山形
17. 慢性心不全におけるチーム医療（食事指導の観点より） 第7回湖北脂肪酸研究会（長浜赤十字病院・市立長浜病院依頼）2013 5 30 滋賀
18. 心不全のチーム医療 ～一般病院からの提唱～ 第18回ハートリスク学術講演会（三菱京都病院依頼）2013 6 1 京都
19. 左心不全に併発する肺高血圧に薬剤治療は有効か？ 第10回急性心不全研究会 2013 6 8 東京
20. 一般病院から提唱する心不全チーム医療 姫路心不全セミナー（兵庫県立姫路循環器病センター依頼）2013 6 14 姫路
21. 心不全における水分 体重管理と利尿薬 第115回日本循環器学会近畿地方会 2013 6 15 京都（ランチョンセミナー）
22. 心不全における水分、体重管理：チーム医療の観点より 心不全治療を考える会（永井病院依頼）2013 6 20 三重
23. チームで取り組む心不全治療 心不全治療チーム医療連携講演会（京都医療センター依頼）2013 6 21 京都
24. 心不全の入院回避のための工夫 泉州 Tolvaptan Conference 2013（市立岸和田市民病院依頼）2013 8 2 堺
25. 一般病院から提唱する慢性心不全のチーム医療 第22回三山循環器カンファレンス（群馬大学大学病院臓器病態内科学依頼）2013 9 13 群馬
26. チームで取り組む心不全医療 心不全 Up-to-date in 呉 ～院内と地域連携パスを使った治療の標準化～（国立病院機構 呉医療センター依頼）2013 9 27 広島
27. 慢性心不全患者に対する入院回避のための工夫 北大阪 心不全とサムスカを考える会（国家公務員共済組合連合会枚方公済病院依頼）2013 10 4 大阪
28. 虚血心不全における魚油摂取の重要性 Imaging Conference 2013 10 5 宝塚（ランチョンセミナー）
29. 重症心不全患者の評価とマネジメント～一般病院からの発信～ 第1回 Kyoto Chronic Heart Failure 研究所（京都大学医学部附属病院依頼）2013 10 5 京都
30. 心疾患におけるマルチマーカーストラテジー ～新たな臨床活用法の提言～ 日本臨床検査自動化学会第45回大会 2013 10 11 横浜（ランチョンセミナー）
31. 西日本のチーム医療の役割 第2回心不全カンファレンス 2013 -1st Invitation- 2013 10 20 東京（ランチョンセミナー）
32. 心疾患予防のためのDHA・EPA摂取の意義 2013 11 1 赤穂（学術講演会）
33. 心筋トロポニン、BNPの最新事情 第32回中河内循環器病研究会（大阪府済生会千里病院依頼）2013 11 8 東大阪

34. 当院から提唱する心不全のチーム医療（関西電力病院依頼）堂島循環器フォーラム 2013 11 14 堂島
35. チームで取り組む心不全治療（市立福知山市民病院依頼）福知山循環器疾患を考える会 2013 11 15 福知山
36. 心不全におけるマルチマーカーストラテジー 第 17 回日本心不全学会学術集会 2013 11 28 さいたま（イブニングセミナー）
37. 洞調律の心機能不全に抗凝固療法は必要か？－不要の立場にて－ 第 17 回日本心不全学会学術集会 2013 11 30 さいたま（コントロールシー）
38. 一般病棟から提唱する心不全のチーム医療（東邦大学医療センター大橋病院依頼） 第 1 回みんなで心不全を勉強する会 2013 12 6 東京
39. 一般病棟から提唱する心不全のチーム医療（公立陶生病院依頼）SETO HEART MEETING 2013 12 13 愛知
40. 当院から提唱する、心不全のチーム医療（神戸内科医会灘支部依頼）第 108 回内科医会講演会 2013 12 17 神戸

宮本忠司

1. 循環器内科として放射線技師に求めるもの - 心臓 CT に必要な病態把握 - 兵庫県放射線技師会 CT 部会 第 38 回 CT 部会 2013 2 16 神戸
2. 心臓 CT 検査における VINCENT の有用性 - ドクターがワークステーションに精通することの意義 - 第 77 回日本循環器学会学術集会 2013 3 15 横浜（ランチョンセミナー）
3. うまくいかなかった CT 撮像---なぜうまくとれなかったのか？どうかいどくするのか 冠動脈 CT 画像研究会 2013 3 23 神戸
4. 『動脈硬化予防のための包括的リスク管理を目指して』～糖尿病合併の二次予防患者のスタチン治療について～ 兵庫生活習慣病 予防・治療 フォーラム 2013 2013 11 9 神戸

当麻正直

1. カテーテルインターベンション PELICAN Kobe 2013 1 18 神戸
2. ENDURANT ステンントグラフトシステムの使用法について ENDURANT ステンントグラフトシステム ワークショップ 2013 1 21 尼崎
3. ビデオデモンストレーション KCJL2013 2013 4 19 京都
4. カテーテル治療 Up To Date 尼崎市内科医学会学術講演会 2013 5 9 尼崎
5. 稲住英明、当麻正直、小山智史、蔵垣内敬、柴昌行、中山寛之、井村慎志、小林泰士、四宮春樹、佐賀俊介、鯨和人、福原怜、吉谷和泰、谷口良司、宮本忠司、佐藤幸人、藤原久義、鷹津良樹。急性冠症候群の一例 第 121 回コロナリーの会 2013 6 3 神戸
6. 当麻正直、小林泰士、中山寛之、辻修平、堀田幸造、柴昌行、蔵垣内敬、稲住英明、井村慎志、四宮春樹、佐賀俊介、鯨和人、小山智史、福原怜、吉谷和泰、谷口良司、宮本忠司、佐藤幸人、鷹津良樹、羽室護、大野暢久、今井健太、吉澤康祐、夫津木綾乃、石道基典、川崎有亮、藤原慶一、藤原允子、藤原久義。当院における合併症を有する Stanford type B 大動脈解離に対する緊急ステントグラフト内挿術の治療成績。 第 60 回六甲カルディアックセミナー 2013 8 3 神戸

7. 心臓血管病のカテーテル治療最前線 第4回尼崎心臓病市民公開講座 2013 11 23 尼崎
8. 知っておきたいカテーテル治療 Up Date 伊丹循環器学術講演会 2013 11 28 伊丹
9. 大動脈ステントグラフト術の Tips and tricks CPAC2013 2013 11 30 豊橋

谷口良司

1. 中野善之、服部鏡子、岡永幸平、福田由香、鷺田幸一、蓬莱康格、片浦雅崇、山田典夫、谷口良司、鷹津良樹、藤原久義。当院における心臓外科術後リハビリテーションの現状と課題 第5回兵庫県臨床心臓リハビリテーション研究会 2013 1 7
2. 心臓リハビリテーション指導士と循環器専門医がスポーツ医に望む事 尼崎市スポーツ医会設立 20周年記念講演会・シンポジウム 2013 2 2
3. 革島真奈、谷口良司、宮本忠司 井村慎志、稲住英明、小林泰士、四宮春輝、佐賀俊介、鯨和人、小山智史、清中崇司、高橋由樹、福原怜、吉谷和泰、当麻正直、佐藤幸人、大野暢久、鷹津良樹、藤原久義。ANCA 関連血管炎に大動脈弁肥厚退縮像を認めた大動脈弁閉鎖不全症の一例 第13回近畿心不全・不整脈カンファレンス 2013 2 16
4. 中野善之、服部鏡子、岡永幸平、福田由香、鷺田幸一、蓬莱康格、片浦雅崇、山田典夫、谷口良司、鷹津良樹、藤原久義。エルゴメータを低回転駆動させてペダルにかかるトルクを高めた運動を行った効果 第1回関西心臓リハビリテーション研究会 2013 2 23
5. 谷口良司。心肺運動負荷試験デモンストレーション 第115回循環器学会近畿地方会 2013 6 15 京都
6. 心臓リハビリテーションの現状 心臓リハビリテーションの現状 2013 6 26 尼崎
7. 心臓リハビリテーション指導士情報交換会パネリスト 第19回日本心臓リハビリテーション学会学術集会 2013 7 13 仙台
8. 心臓リハビリテーションについて 心臓リハビリテーション勉強会 2013 7 24 尼崎
9. 岡永幸平、中野善之、服部鏡子、福田由香、山田典夫、谷口良司。トレッドミル歩行訓練を行うことで 間欠性跛行が改善した 末梢動脈疾患 (PAD) の1症例 兵庫県立病院学会 2013 8 31 神戸
10. 中野善之、鷺田幸一、服部鏡子、岡永幸平、福田由香、蓬莱康格、片浦雅崇、小山智史、佐藤幸人、谷口良司。急性心不全心臓リハビリプログラム作成への取り組み 第11回兵庫心臓リハビリテーション研究会 2013 9 13 神戸
11. 心臓リハビリテーションについて 心臓リハビリテーション勉強会 2013 11 7 西宮
12. 心臓リハビリテーションについて ～一般臨床病院からのアプローチ～ 北泉州心臓リハビリテーション懇話会 2013 11 16 和泉市

吉谷和泰

1. 吉谷和泰、鯨和人、福原怜、谷口良司、当麻正直、宮本忠司、佐藤幸人、鷹津良樹、平海良美、坂崎尚徳、夫津木綾乃、今井健太、藤原慶一、豊原啓子。Fontan 術後の持続性心室頻拍に対して 開胸下でマッピングとカテーテルアブレーションを施行した1症例 第2回 EP Experts カンファレンス 2013 1 26

2. 吉谷和泰、鯨和人、井村慎志、稲住英明、小林泰士、四宮春樹、佐賀俊介、革島真奈、小山智史、清中崇司、高橋由樹、福原怜、谷口良司、当麻正直、宮本忠司、佐藤幸人、鷹津良樹、沖重薫。心房細動アブレーション後の心房頻拍に対して chemical ablation が著効した症例 第31回阪神アブレーション電気生理研究会 2013 2 9
3. 化学的アブレーション臨床(2)症例提示 最新の心房細動アブレーションテクニックセミナー～Marshall 静脈の臨床的意義～ 2013 3 20 東京
4. 鯨和人、吉谷和泰、福原怜、谷口良治、当麻正直、宮本忠司、佐藤幸人、鷹津良樹。Extra-PV foci を合併した肺静脈隔離困難な発作性心房細動に対して chemical ablation を行った一例 2013 7 1 第27回京滋奈良ハートリズム研究会 京都
5. 吉谷和泰、鯨和人、福原怜、谷口良治、当麻正直、宮本忠司、佐藤幸人、鷹津良樹。心房細動アブレーション後の心房頻拍に対して marshall vein に対する chemical ablation が著効した一例 第25回カテーテル・アブレーション委員会公開研究会 2013 11 2 横浜
6. 吉谷和泰、鯨和人、福原怜、谷口良治、当麻正直、宮本忠司、佐藤幸人、鷹津良樹。マーシャル静脈が mitral isthmus の心外膜側伝導に関与したと疑われた症例 第25回カテーテル・アブレーション委員会公開研究会 2013 11 2
7. 鯨和人、吉谷和泰、福原怜、谷口良治、当麻正直、宮本忠司、佐藤幸人、鷹津良樹。Fontan 術後の持続性心室頻拍に対して開胸下でマッピングとアブレーションを施行した1症例 第25回カテーテル・アブレーション委員会公開研究会 2013 11 2
8. 柴昌行、吉谷和泰、蔵垣内敬、中山寛之、稲住英明、井村慎志、小林泰士、四宮春樹、佐賀俊介、鯨和人、小山智史、福原怜、谷口良治、当麻正直、宮本忠司、佐藤幸人、藤原久義、鷹津良樹。下大静脈三尖弁輪峡部の通電にて著名な ST 上昇を呈する右冠動脈攣縮を合併した一例 第25回カテーテル・アブレーション委員会公開研究会 2013 11 2

福原怜

1. モニター心電図の評価法 第5回 尼崎循環器救急研究会 2013 5 30 尼崎
2. ガイディングカテーテルの選択について HANSHIN YES Club Meeting 2013 2013 7 6 大阪
3. 福原怜、中山寛之、柴昌行、蔵垣内敬、小林泰士、四宮春樹、井村慎志、稲住英明、佐賀俊介、鯨和人、小山智史、吉谷和泰、谷口良司、宮本忠司、佐藤幸人、鷹津良樹、藤原久義。広範囲誘導で ST 低下を伴った非典型的症状の1例 HANSHIN YES Club Meeting 2013 2013 7 6 大阪
4. 福原怜、蔵垣内敬、柴昌行、中山寛之、稲住英明、四宮春樹、井村慎志、小林泰士、佐賀俊介、小山智史、鯨和人、吉谷和泰、谷口良司、当麻正直、宮本忠司、佐藤幸人、鷹津良樹、藤原義久。左主管部病変で左前下行枝への連続性プラークを認める症例での至適ステント留置位置とは？ 2013 9 7 札幌
5. Attempts to the Comprehensive Care of Arteriosclerotic Diseases ～動脈硬化性疾患に対する包括的診療への取り組み～ Amagasaki Clinical Lecture 2013 10 24 尼崎
6. 循環器系救急疾患の鑑別について 第6回 尼崎循環器救急研究会 2013 11 7 尼崎
7. TRI or TFI in AMI 第25回六甲コロナリーフォーラム 2013 11 16 神戸
8. 佐賀俊介、福原怜、蔵垣内敬、柴昌行、中山寛之、四宮春樹、稲住英明、小林泰士、井村慎志、鯨

和人、小山智史、吉谷和泰、谷口良司、当麻正直、宮本忠司、佐藤幸人、鷹津良樹、藤原久義。 巨大血栓により治療に難渋した心筋梗塞の一例 コロナリーの会 2013 12 3 神戸

9. RCA CTO Case 第7回 YES Club Meeting 2013 12 7 大阪

ニュースレターなどへの掲載

(佐藤幸人)

1. ADHF 患者に対する高用量フロセミド+高張食塩水の有用性 : Tra-HSS-Fur 試験 ライフサイエンス出版(株) 心不全 ON-SITE NO.7 P.13 2013 1
2. BNP と高感度トロポニンTによる潜在性心臓標的臓器障害のスクリーニング ライフサイエンス出版(株) 心不全 ON-SITE NO.7 P.14 2013 1
3. 新しい概念、心不全における「心肝連関」 日経メディカルオンライン 2013 1 17
4. バイオマーカーで裏付け、リラキシンの臓器保護効果 RELAX-AHF 試験サブ解析 Medical Tribune Pro 2013 1 21
5. 【寄稿】急性心不全で重視すべきはクレアチニンか尿中アルブミンか Medical Tribune Pro 2013 2 18
6. 尿中微量アルブミンが急性心不全の心腎連関のバイオマーカーの可能性 日経メディカルオンライン 2013 2 19
7. 心血管イベントを抑制する食事指導とは？代表的な 4 つの間違い 日経メディカルオンライン 2013 3 14
8. 患者教育に生かそう、地中海食に心血管疾患予防効果 PREDIMED 試験から Medical Tribune Pro 2013 3 1
9. 急性心不全患者へのレニン阻害薬の追加投与の効果なし ASTRONAUT 試験から Medical Tribune Pro 2013 3 21
10. 慢性心不全における緩和ケアに挑む 日経メディカルオンライン 2013 4 16
11. 多職種ならではの介入法を模索したい 日経メディカルオンライン 2013 4 26
12. 急性心不全の治療において Hb が上昇した患者は予後良好 PROTECT 試験のポストホック解析から Medical Tribune Pro 2013 5 2
13. RED-HF 試験 慢性心不全に合併する貧血に対し一律的なダルベポエチン投与は効果なし 日経メディカルオンライン 2013 5 14
14. 左心不全に合併する肺高血圧治療の可能性はあるか？ 日経メディカルオンライン 2013 6 13
15. 新規 MR 拮抗薬の心不全に対する安全性の効果は？ 国際第Ⅱ相臨床試験 ARTS でスピロラクトンと比較 Medical Tribune Pro 2013 6 14
16. 特集：トロポニン測定における「高感度アッセイ」の意義 Roche Cardiac News VOL.10 2013 6 25
17. 2013ACCF/AHA 心不全ガイドラインのポイント 日経メディカルオンライン 2013 6 27
18. 心筋マーカーの有用性～急性冠症候群を中心に～ 医薬ジャーナル座談会 2013;49:1778-1787.
19. 意外にも新エビデンス！慢性心不全に塩分・水分制限は有効 スウェーデンの RCT から Medical Tribune Pro 2013 7 2

20. 高血圧性心疾患における高感度トロポニン T 測定の有用性 Medical Tribune Pro. 12-13 2013 8 1
21. 心不全診療における BNP/NT-proBNP の役割 週刊医学界新聞 P.5 2013 8 5
22. 「低体温」が重症心不全の新たな予後不良因子に EVEREST 試験サブ解析から Medical Tribune Pro 2013 8 12
23. 入院早期でのトルバプタンの位置付けを考える ～入院早期でのトルバプタンの可能性を探る～ Medical Tribune Postgraduate Journal 座談会 2013 8 22
24. 洞調律の心不全患者に対するワルファリンの適応は？ 日経メディカルオンライン 2013 8 28
25. 高感度トロポニンは一般住民の突然死予測にも有用 / 米国の住民疫学調査 Cardiovascular Health Study から Medical Tribune Pro 2013 9 3
26. 心臓再同期療法は QRS 幅が狭い心不全患者には有害 / EchoCRT 試験から Medical Tribune Pro 2013 9 13
27. 心不全におけるマルチバイオマーカー、その期待と課題 日経メディカルオンライン 2013 10 9
28. 心不全患者におけるカヘキシーの病態は「筋肉、脂肪、骨組織の減少」 日経メディカルオンライン 2013 11 6
29. ARB・ACE 阻害薬併用, より重度の糖尿病腎症でも有用性なし/VA NEPHRON-D 試験から Medical Tribune Pro 2013 11 12
30. 急性心不全への低用量ドパミン, nesiritide 追加投与は有効か? /ROSE 試験から Medical Tribune Pro 2013 11 22
31. 心房細動を伴う心不全に再同期療法+房室結節アブレーション/CERTIFY Study から Medical Tribune Pro 2013 12 27

(谷口良司)

1. 心筋梗塞や狭心症に効果 再発防ぐ心臓リハビリ 神戸新聞 朝刊 P.20 2013 6 29